平成28年3月29日

各位

株式会社紀陽銀行

和歌山県「企業の森」事業参画における新たな取り組みについて

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡靖之）では、「紀陽銀行 環境方針」に則り、地域の環境美化活動への参加等、環境保全に向けたCSR活動に取り組んでおります。

その一環として、紀陽銀行および紀陽銀行従業員組合は、平成18年より和歌山県「企業の森」事業に参画し、「紀陽の森」として10年間、和歌山県日高川町において森林保全活動に取り組んでまいりましたが、この度、和歌山県田辺市において新たな取り組みを始めることとなりましたので、お知らせいたします。

なお、これまで活動を行ってきました日高川町の「紀陽の森」につきましても、今後5年間の森林保全活動を継続いたします。

記

1. 和歌山県「企業の森」事業

和歌山県が森林の環境保全を目的に展開している事業で、企業や労働組合等が県内の森林を無償で借用し、和歌山県や地元とともに荒廃した森林の整備を行うもの。

2. 今回新たに取り組む「紀陽の森」の概要

(1) 活動地：和歌山県田辺市鮎川字宮代 地内

(2) 面積：1.54ha

(3) 期間：10年間

(4) 活動開始：平成28年11月頃（予定）

(5) 活動内容

- ・和歌山県、田辺市、西牟婁森林組合の協力のもと、森林保全活動に取り組めます。
- ・紀陽銀行および紀陽銀行従業員組合のボランティア活動として、初年度にヤマザクラやウバメガシ、ヤマモモ等の広葉樹約3,000本を植栽し、2年目以降は下草刈りを中心とした活動を予定しております。
- ・日常の保全管理は、西牟婁森林組合に委託します。

3. 日高川町の「紀陽の森」について

平成18年より活動を開始し、毎年役職員よりボランティアを募り、これまでヤマモミジやヤマザクラなど約3,300本の植栽を行うとともに、下草刈り活動に取り組んでまいりました。

この度、10年間の事業期間満了を迎えましたが、樹木の生育状況を勘案し、今後5年間、「紀陽の森」として森林保全活動を継続することといたしました。なお、保全管理は、美山村森林組合に委託します。

以上